



大船渡水産振興センター「復興板」

令和2年2月4日発行 第83号

1 漁港関係施設の災害復旧工事 進捗状況

令和2年1月31日現在の管内県営漁港関係施設災害復旧工事の進捗率は、86%となっています。
(令和2年1月31日現在)

	災害査定 (R1再調査決定額)		発注		進捗状況		完成
	件数	本工事費 (千円)	件数	発注額 (千円)	出来高 (千円)	率 (%)	件数
漁港	242	33,037,441	240	32,643,342	32,539,457	99	230
漁港海岸	11	33,784,333	11	28,970,509	25,045,602	74	5
漁場	2	498,880	2	498,880	498,880	100	2
合計	255	67,320,654	253	62,112,732	58,083,940	86	237

・ さっちゃんNEWS part1

< 岩手県水産加工品コンクールで管内水産加工品が知事賞など各賞受賞! >

2月13日にホテルメトロポリタン盛岡で復興シーフードショーIWATEが開催され、同時開催の岩手県水産加工品コンクールにおいて、大船渡管内では活魚すごうの「いさだ舞」が岩手県知事賞（3位）を受賞したほか、(有)コタニの「めかぶ入りわかめご飯の素」が審査員特別賞を、及川冷蔵㈱の「さんまハンバーグ（みぞれソースがけ）」が岩手県民特別賞を受賞しました。



岩手県知事賞
活魚すごう「いさだ舞」



審査員特別賞
(有)コタニ「めかぶ入りわかめご飯の素」



岩手県民特別賞
及川冷蔵㈱「さんまハンバーグ（みぞれソースがけ）」

< 漁協女性部を対象とした浜料理交流会・研修会を開催しました >

当センターでは、2月7日に、大船渡市働く婦人の家において、「浜料理交流会及び研修会」を開催しました。

この交流会は、大船渡管内の漁協女性部の交流及び活動の活性化を目的に平成28年度から実施しているもので、今回はお魚かたりへの酒井敬一氏を講師として、調理実習を通じて世界の魚料理や生産物の付加価値向上等について学びました。



★★★_スマイル130 (いちさんまる) プロジェクトについて_★★★

「130万人誰もが笑顔に」をスローガンに掲げ、「県民の笑顔のために」、「感謝の笑顔を（県外、世界に）届ける」を活動のコンセプトとし、復興に取り組む職員を盛り上げ、復興に向けた県民と一体感

2 水産施設等の復旧・魚市場の水揚げ状況

(1) 共同利用施設等の復旧状況

漁協や各漁業者、水産加工業者などが共同で利用する施設の整備を支援しています。
令和2年度に巻揚機1件の整備が予定されています。

(2) 大船渡市魚市場の水揚げ状況（令和2年1月1日から1月末累計）

令和2年		令和元年		震災前 (H20~H22の平均)		前年比 (R2/R1)		震災前(H20~ H22の平均)との 対比	
数量(ト)	金額(千円)	数量(ト)	金額(千円)	数量(ト)	金額(千円)	数量(%)	金額(%)	数量(%)	金額(%)
2,941	275,026	1,675	223,824	469	114,256	176	123	628	241

出典：いわて大漁ナビ

令和2年1月の大船渡市魚市場の水揚量は2,941トンで、昨年の約1.8倍、震災前の約6倍でした。主な水揚げ魚種は、マイワシ(2,435トン、1億7千2百万円)、サバ類(334トン、4千4百万円)、マダラ(73トン、1千1百万円などでした。なお、前年度より水揚げ量が増えた理由は、令和元年11月30日から試験操業開始となった「マイワシの特別採捕」が好調で、1月のマイワシの水揚量は定置網漁業712トンに対し、当採捕分は1,323トンとなっています。

・ さっちゃんNEWS part2

<いわて水産アカデミー研修生「三浦淳さん」の紹介>

昨年4月に開講した「いわて水産アカデミー」研修生の三浦淳さんを紹介します。
三浦さんは震災後の7年間陸前高田市役所に勤務し、うち平成28年度から3年間は、同市水産課の職員として水産振興を担当していました。実家は大船渡市三陸町越喜来でホタテ養殖を営んでいて幼い時から漁業に親しみがあり、いつかは漁業に就きたいと思っていたところ本アカデミー開講を知り、退職して入校することを決断したとのことです。

実践研修の指導者は広田湾漁協所属の大坂哲也さんと菅野一正さんで、それぞれエゾシカゲガイ養殖とカキ養殖について教えてもらっています。菅野さんは、「分からないことは積極的に聞いてくるし覚えが早いので教え甲斐がある」と三浦さんを高く評価しています。また、三浦さん本人は、「本アカデミーの同期生は、お互いに悩みなど何でも気軽に相談できてとても心強いです。漁業は失敗も成功も自分次第。それを肝に銘じて研修に取り組んで、将来は自宅のある陸前高田市でカキ養殖業で独立したい。」と話しています。

本アカデミーでの研修は残り1か月を切り、3月26日に終了式を迎えます。



研修中の三浦さん



指導者の大坂さん



指導者の菅野さん(左)



「さけの子さっちゃん」は、
大船渡水産振興センターの
PRキャラクターです



『復興板』に関するお問い合わせ先
沿岸広域振興局水産部
大船渡水産振興センター〔担当 宮田〕
岩手県大船渡市猪川町字前田6-1合同庁舎4階
TEL:0192-27-9915 FAX:0192-21-1229